

ブラック企業に お仕置きよ

もー、ゆるせない。人はモノじゃないっての。
ボロボロになるまで働かせて、若者たちを使いすぎる
「ブラック企業」は、根絶しなきや!!



アベノミクス
だまされたら大変

日本「総ブラック化」計画なのよ

安倍さんは、「世界一、企業が活動しやすい国」をつくるっていうけど、それはね、労働者をまもるルールをとっぱらおうってことなワケよ。

残業代ゼロ ホワイトカラー・エグゼンブションを導入し、合法的に残業代をゼロに。

限定正社員 地域や仕事ごとの「正社員」。会社の都合でいつでもクビ切り可能に。

このままじゃ、日本中の会社がブラックばかりになって、「世界一、労働者が苦しむ国」になってしまうわよ。

ブラック企業大賞・市民賞

「ワタミ」創業者を候補者にした自民党

社員に「365日24時間死ぬまで働け」と説いた創業者を国会議員にかつぎだすなんて!
こんどは国民みんなに「死ぬまで働け」というつもりなの? 冗談じゃないわ!

日本共産党は国会で 企業の実名をあげて実態を告発

ユニクロ、ワタミ…。有名企業が、実は社員まるでモノのように使いにする「ブラック企業」だった?! これは、共産党がはじめて国会で追及したのよ。パワハラや長時間労働で病気になるまで働かされる実態をつかんで、政府にぶつけた質問はホントに胸がスッキリしたわ。

共産党の議員は

「目前の利益のために若者を使いつぶす、そんなことを許す社会に未来はない」といっていたけど、そのとおりね。

日本共産党 「人間らしく働きたい」宣言

- 離職率が高すぎる企業名の公表を募集時に離職率の明示をする
- 非正規でも正規でも、同一労働同一賃金にする
- 残業を法律で制限し、「サービス残業」根絶法をつくる
- 無法な「退職強要」をやめさせる。解雇規制法をつくる



「政党なんて信用できない」という

そのキミ

共産党のこと 知りほしーっ



共産党も、

他の政党とたいして変わらないだろって思ってる？

いやいや、ちがうんです、コレが。

私、党力クサン部の部長として、責任をもって
紹介いたします。

日本共産党カクサン部部長
賀来 三四郎



1 草の根で 若者と力あわせて現状打開

たとえば

「サービス残業代」支払わせる

「こんな姑息な残業代ちょろまかしが横行」という職場の声をとりあげて、300回をこえる国会質問。2001年には、政府にも是正の通達をださせ、この11年間で1932億円の未払い残業代を支払わせたのはスゴイ、でしょ。

「国民の声を聞き、いっしょに運動をおこし、国政に届け、政治を動かす」——これが共産党です。若者からお年寄り、サラリーマンや地域のおじさんおばさんなど、フツーの人びとが党員となり、ビックリするような力を発揮します。

たとえば

「学費ゼロ」への道をひらく

「『学費はゼロにしていく』という国際的な取り決めに参加しない日本は異常だ」といっかんして追及。学生の運動と力をあわせ、ついに昨年、政府に“学費ゼロの取り決め”に賛成させたんですよ。

2 「原発マネー」「ブラック献金」「政党助成金」… いっさい受けとらない



共産党って、お金にきれいだって知ってる？

企業・団体からの献金はいっさいお断わりだし、政党助成金もキッパリと受け取りを拒否ってるんです。ダレかの意向で態度を変えることもないし、税金のムダづかいや既得権益にもいちばんスルドク突っ込めるんですよ。

3 「破壊力がちがう」 バツグンの調査・提案・ 実現の力



『共産党が多少、議席をふやしても政治は変わらない』と考えるのは大きなまちがいだ。…『政権とたたかわない野党』の数十議席とは“破壊力”がちがう——こんなことを『週刊ポスト』(7月12日号)が書いたの知ってます？

この党を伸ばすことが、ゆがんだ政治へのいちばんのインパクトになるッス。みんな、よろしくね～。

